

横浜市立茅ヶ崎台学校 令和3年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
「かしこく やさしい 元気な子 ひかり輝く 茅ヶ崎台」	<ul style="list-style-type: none"> ・伝え合うことで、自分の考えを深化させ、集団の考えを発展させる力。 ・自らの心身の健康を管理し改善する力。 ・夢や希望をもち、よりよく生きようとする姿勢。

(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>①保健学習 保健学習の教材研究を養護教諭と一緒にやり、入れるところで授業にも一緒に行うようにする。グループワーク中に連携して机間巡視を行い、主体的な話し合い活動の取り組みを充実させていく。</p> <p>②ちがはたくん・食育 食育月間を活用するなど、食育年間指導計画に基づき、年1回、担任と栄養職員が連携し、学年に応じた教材を使って食育の指導を行う。 総合的な学習の時間や生活科で、「地産地消」「都筑野菜」や「ちがはたくんでの野菜栽培」に関する学習活動に取り組み、児童が食の大切さを実感したり、食料の生産等に関わる人々への感謝の心をもつことができたりするように指導していく。</p> <p>③心身の健康 年間を通して、生活カレンダーや自分のいいところ探し等に取り組み、健康への意識を高める。</p>

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
健やかな体	<p>①保健学習 年度初めに、養護教諭と保健の授業の予定を決める。養護教諭が保健の授業をコーディネートしていく仕組みをつくる。</p> <p>②ちがはたくん・食育 食育タイムは来年度も継続して取り組んでいく。内容については栄養職員と連携して、季節や学年に応じた教材を使うことができるようにする。 ちがはたくんは、野菜栽培（植えて収穫するのみで、途中の栽培にはかかわっていない）のみで終わっていることから、活動を発展させていく必要がある。様々な意見をいただき、食の大切さや感謝の心がもてるような取り組みを考えていきたい。</p> <p>③心身の健康 感染症に負けない心と体の健康づくりを目指して、給食委員会や運動委員会、保健委員会とタイアップして、自分の心と体が成長したことを実感できるような活動を作る。”</p>
担当	体育部

2 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科では「自分の健康に関心を持ち、運動に親しむとともに、自分の生活に進んで運動を取り入れていこうとする態度の育成をめざします。」を目標とし、様々な運動領域の学習の中で「学び方」「体力の高め方」をきちんと身に付けていくことに重点を置く。

《他教科での取組》

- ・家庭科を中心に食教育の充実を図り、食と健康的な生活の関連を意識付けさせる。

特別活動・総合的な学習の時間

- ・運動会(茅ヶケリンピック)では、日頃の体育科で培った資質能力を更に発展させ、運動を楽しむとともに、学級や異学年の仲間と協力して、一つのことを成し遂げる機会となるよう創意工夫する。
- ・運動委員会は、中休みを利用し長縄大会や球技大会、ちがだいRUNを計画・運営し、児童の運動への意欲喚起の一助を担う。
- ・保健委員会は給食委員会と連携して、年間を通じて、衛生面と健康、食教育との関連について考えられるような全校的な取組の計画を学校保健委員会で提案する。
- ・日常の学級指導の中で安全に関する視点を常に持つよう心掛ける。

課外活動

- ◇正しい手洗い・うがいの励行
- ◇「健康手帳」を活用して体育健康に関する情報を家庭と共有
- ◇学校保健委員会等において、健康の保持増進に関する取組の推進
- ◇体育健康に関する職員研修の充実

令和3年度 茅ヶ崎台小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 休み時間を活用した体育行事の充実

《ねらい》 運動の機会の確保、児童一人ひとりの学級外での見取り

《内容》 体育的行事(休み時間)を運動委員会の児童が企画・運営し、内容と取り組みの充実を図り、運動の楽しさを味わわせ、体力の向上を図る。

運動委員会主催の長縄大会・球技大会・全員リレー・ちがだいRUNの実施。

- 指 標: ①各学級や委員会主催の取組ごとの振り返り
②新体力テスト生活実態調査